

人づくり

子育て支援関係事業（出産祝い金、出産子育て応援事業、子ども医療費助成など）	84,360千円
集団検診、予防接種、人間ドック、医療MaaS事業	107,940千円
学校給食負担軽減補助、給食用有機米・野菜購入	11,550千円
ICT教育支援など	21,670千円
矢部高校応援事業	17,650千円
中央グラウンド周辺整備事業	190,000千円

産業づくり

農林振興事業補助金（農政、林政、農村整備関連）	16,800千円
有機農業関連事業（農家支援、後継者対策、新規就農者育成など）	36,610千円
有害鳥獣対策事業	120,580千円
森林環境譲与税事業（森林整備事業（造林・間伐・下刈）、意向調査など）	71,210千円
中山間地域等直接支払制度交付金	267,660千円
環境保全型農業直接支払交付金	27,420千円
多面的機能支払事業交付金	204,890千円
通潤橋周辺整備事業（飲食施設、多目的広場整備など）	591,250千円
観光施設修繕・改修工事	114,290千円

環境づくり

コミュニティバス・デマンドタクシー運行事業	59,070千円
一般廃棄物処理関連事業	224,580千円
町道改良等事業（町道改良・舗装・修繕など、橋梁点検・補修など）	925,700千円
公営住宅等整備事業（居住性向上、解体など）	137,200千円
防災関連事業（自主防災組織補助、災害備蓄品購入など）	4,060千円

地域づくり

地域おこし協力隊関連事業	58,160千円
ふるさと応援寄附金事業（返礼品など経費、基金積立）	600,000千円
移住定住施策関係事業（空き家改修・除却、家財撤去、住宅取得支援など）	59,000千円
自治振興区助成金・独自事業補助金	34,210千円

その他

町有財産管理事業（町有林整備）	87,370千円
DX推進事業（情報システム標準化、デジタルによる利便性向上など）	173,760千円
物価高騰対応支援（LPガス補助、防犯カメラ設置、省エネ家電購入補助など）	27,600千円
SDGs関連事業（SDGsフェスタ、食のブランド化など）	11,680千円
再エネ導入事業（太陽光、蓄電池、太陽熱、木質ストーブなどの導入補助）	9,160千円
農林施設災害復旧事業	43,480千円
公共土木施設災害復旧事業	24,890千円

●特別会計等予算

会計名	歳入・歳出
国民健康保険	2,325,850千円
後期高齢者医療	355,685千円
介護保険	2,989,600千円

●公営企業（法適用）会計予算

会計名	歳入	歳出
水道事業	394,540千円（収益） 286,102千円（資本）	386,605千円（収益） 511,596千円（資本）
病院事業	1,095,335千円（収益） 114,600千円（資本）	1,095,335千円（収益） 197,411千円（資本）

とで、観光客の集客と利便性の向上を図ります。

【環境づくり】町内各地における町道の改良、維持補修、橋梁の補修などに9億2千5百70万円を計上しました。さらに、公営住宅の居住性向上を図るための改修や老朽化した住宅の解体に1億3千7百20万円を計上しました。

一般廃棄物処理関連事業では、従来の収集業務に加え、可燃ごみ処理業務の熊本市への委託および関連経費などに2億2千4百58万円を計上し、廃棄物処理業務を円滑に進めていきます。

また、コミュニティバス浜町馬見原線・馬見原高森線の運行業務並びに予約型乗合タクシー（デマンドタクシー）の運行業務に5千9百7万円を計上して公共交通の確保に努めます。

【地域づくり】移住定住施策として5千9百万円を計上しました。従来の施策に加え町内在住者の住宅などの取得に対する補助の拡充、さらに空き家の除却や家財撤去に係る費用への補助を新設することによって、移住定住施策をより一層推進します。

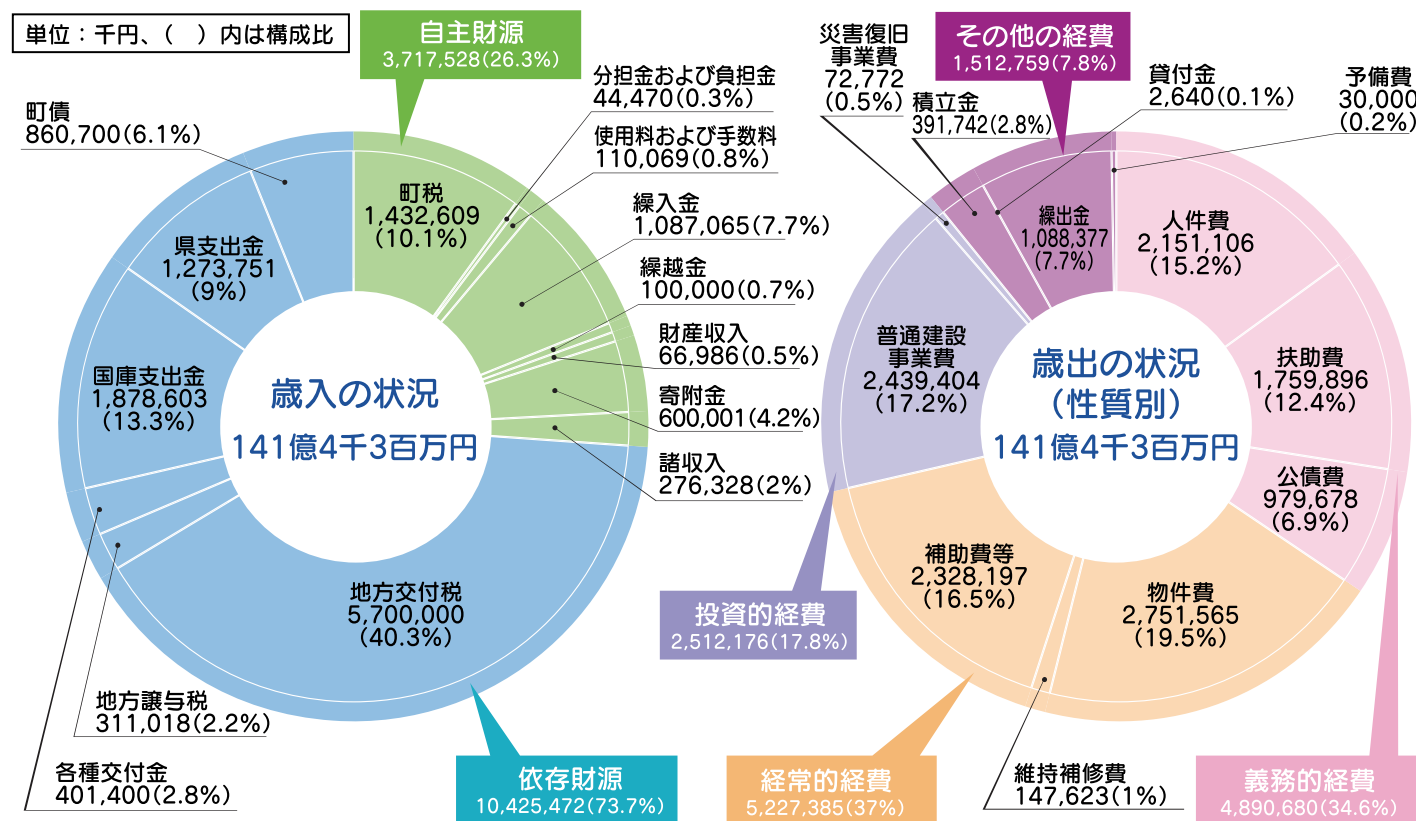
【その他】物価高騰対策として、昨年度に引き続きLPガス利用世帯への補助、防犯カメラ設置補助、省エネ家電購入補助などの支援を行います。また、SDGsに関連した事業として、SDGsフェスタの開催や太陽光発電・蓄電池設置などの再生可能エネルギー導入事業を実施し、身近にSDGsに取り組める環境整備を進めます。

さらに、農地や農業施設、林業施設、町道や河川に係る災害復旧費として6千8百37万円を計上しました。

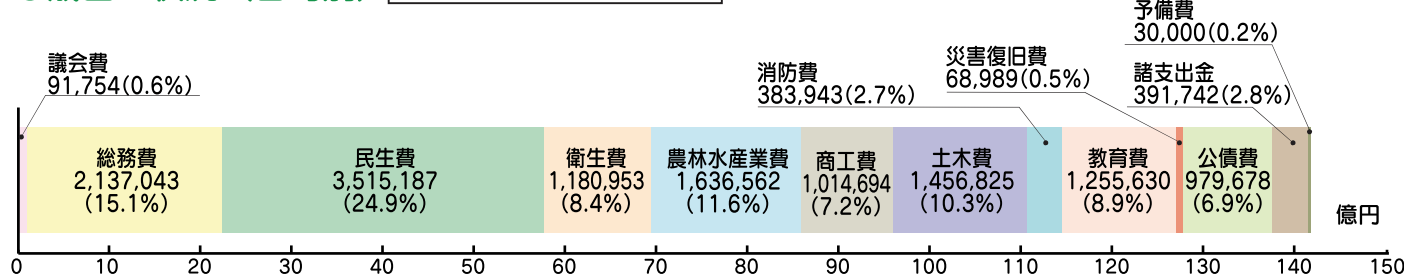
このほか主な施策は上記のとおりです。

令和7年度 山都町の予算

一般会計 141 億 4 千 3 百万円



●歳出の状況（目的別） 単位：千円、（ ）内は構成比



総額141億4千3百万円の令和7年度一般会計当初予算を編成しました。令和6年度に比べ29億3千万円の減額となりましたが、これは、災害復旧事業費の減額が主な要因です。

【人づくり】子育て支援に関する費用として、8千4百36万円を計上しました。出産祝い金、出産子育て応援事業、こども医療費助成など、引き続き子育て支援に努めます。

【産業づくり】農林振興事業補助金、有機農業関連事業、有害鳥獣対策事業、並びに森林環境譲与税を活用した各種事業に計2億4千5百20万円を計上しました。補助率や一部有害鳥獣の捕獲単価の見直しを行うなど、農林業の振興に引き続き取り組めます。

また、通潤橋周辺整備事業には5億9千1百25万円、観光施設の修繕および改修工事には1億1千4百29万円を計上しました。通潤橋周辺整備事業では、飲食施設や多目的広場の整備を行い、既存の観光施設の修繕・改修工事を行うことと併せて、スポーツ拠点施設としての利活用促進を目的とした整備を進めます。

中央グラウンド周辺整備事業では、中央グラウンド整備工事および運動公園のサイン工事に1億9千万円を計上しました。既にオープンしている「総合体育館パステル」と併せて、スポーツ拠点施設としての利活用促進を目的とした整備を進めます。

矢部高校応援事業には1千7百65万円を計上しました。新入生への入学支度金の助成、在校生への教科書購入費助成に加え、本年度からはバイク通学生への助成も行います。

中央グラウンド周辺整備事業では、中央グラウンド整備工事および運動公園のサイン工事に1億9千万円を計上しました。既にオープンしている「総合体育館パステル」と併せて、スポーツ拠点施設としての利活用促進を目的とした整備を進めます。